農学研究科

２０２７年度

大学院学生募集要項

博士前期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

社会人特別入学試験

博士後期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

社会人特別入学試験

明　治　大　学

目　　次

人材養成その他教育研究上の目的……1
入学者受入方針……2
教育課程編成・実施方針……3
学位授与方針……3

１．入学試験日程一覧……4
２．入学試験
博士前期課程……5
共通事項……5
（１）一般入学試験……5
（２）外国人留学生入学試験……7
（３）社会人特別入学試験……9
博士後期課程……10
共通事項……10
（１）一般入学試験……11
（２）外国人留学生入学試験……13
（３）社会人特別入学試験……15
３．出願書類一覧……16
４．出願手続
（１）出願方法……18
（２）出願書類の記入方法……18
参考　外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について
……27
（３）入学検定料の納入……29
５．入学試験当日の注意……30
６．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項……31
７．合格発表……31
８．入学手続について
（１）入学手続期限について……31
（２）保証人について……32
９．問い合わせ先……32
10．授業時間帯について……33
11．大学院奨学金制度について……33
12．ビザ（査証）について
（１）受験ビザ取得について……34
（２）留学ビザ取得について……34
13．入学諸費用等について……35
14．受験及び修学における配慮について……35
15．合否判定の方法及び基準……35
16．キャンパスアクセスについて……36

出願及び入学手続にあたり、提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を教育改善のための調査に利用します。性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

※　卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

【人材養成その他教育研究上の目的】

農学研究科 産業の著しい発展により人類が豊かになった反面、地球環境全体にかかわる問題が深刻化している２１世紀は、環境の世紀とも言われている。農学研究科は、自然と人間の持続的な共生と調和を目指して「食料・環境・生命」の総合科学を推進している。分子レベルから地球環境レベルに至る多様な課題について、ライフサイエンスから社会科学までの幅広いアプローチにより、生命への洞察力と豊かな人間性を育み、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる専門性と総合性を兼ね備えた人材を育成することを目的とする。	
農芸化学専攻	農芸化学専攻では、「食料・環境・生命」の分野における諸課題を物理、化学及び生物学の自然科学並びに分子生物学、工学などを基にし、先端技術を駆使して解決することを主眼とする。教育研究上の目標に、人と他生物の共存（持続可能な地球環境）を図ることも念頭に置き貢献することを目的とする。教育・研究を通して輩出する人材は、農芸化学分野に関係する世界をはじめ、あらゆる職種に適う応用力のある専門性に富んだ人材の養成をめざす。博士前期課程では、農芸化学に係る広い知識及び高度な技術を身につけた研究者又は技術者を育成する。博士後期課程では、博士前期課程で培った専門性を一層高め、独創的・先端的な研究・開発と実社会での指導的役割を担う研究者・教育者を育成する。
農学専攻	近年の人間活動の活発化に伴う地球環境の劣化、人口の爆発的増加に伴う食料不足等、人類を含めた生物の生存にとって憂慮すべき諸問題が生じている。農学専攻では、遺伝子、細胞、個体、個体群・群集、生態系及び景観に関する実験並びに理論研究を通して、効率的かつ持続可能な農業や人間と自然の共生を可能にする環境の構築に寄与する国際的にも活躍できる高い問題解決能力を持つ高度専門職業人と農学研究者を育成する。博士前期課程では、農学の幅広い専門知識を活かして社会に貢献できる人材を育成する。博士後期課程では、博士前期課程で培った専門性を一層高め、独創的・先端的な研究開発を担う研究者や技術者を育成する。
農業経済学専攻	現代社会には、農業と食料、環境と資源をめぐり様々な問題が発生している。農業経済学は、経済学を中心としつつも、隣接する経営学・社会学・政治学等の社会科学により、その解明にアプローチする分野である。それを学問的なベースとする農業経済学専攻は、これらの社会科学上の豊富な基礎知識を身につけ、国際的視点や歴史的視点から幅広く問題をとらえ、さらに具体的な課題の解決に導く高い実践力を持つ人材の養成を目的とする。博士前期課程では、農業経済学に係る幅広い専門知識を活かして社会に貢献できる人材を育成する。博士後期課程では、博士前期課程で培った専門性を一層高め、独創的で社会をリードする研究・教育を担う研究者・教育者を育成する。
生命科学専攻	生命科学専攻では、生命科学とバイオテクノロジーの基本的な知識と研究手法を共通基盤とし、「食料、環境、生命」について基礎・応用の面から広く動・植物、微生物を対象に分子・細胞から個体レベルで研究を進めている。これらを通じて、高度な専門知識と技術を持ち、食品、化学、医薬、ゲノム解析、生物資源、環境の保全など広い分野の研究・教育機関と産業界で活躍する人材を育成する。博士前期課程では、生命科学の素養と幅広い視野および論理的な思考を身につけ、食品、医療、生物資源、環境保全を含む様々な分野で活躍できる人材を育てる。博士後期課程では、博士前期課程で培った専門性を一層高め、独創的・先端的な研究・開発と実社会で指導的役割を担う研究者・教育者を育成する。

【入学者受入方針】

【博士前期課程】

農学研究科博士前期課程は、「食料･環境･生命」の問題の本質についての深い洞察力と豊かな人間性を育み、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる専門性と総合性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

○農学研究科が掲げる教育研究上の目的に共感し、これを遂行するための基本的能力と意欲を有する者。

○自ら思考して行動するのに必要な基礎学力を有し、適切な認識力と判断力を有する者。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験を実施し、自ら思考する能力を重視した入学者選抜を行います。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

○「食料・環境・生命」分野に関する問題に関心を持ち、課題遂行のために各専攻が求める、化学、生物学、数学、生命科学、経済学等の基本的知識を身につけておくこと。

○「食料・環境・生命」分野において、自ら課題を発見し、解決方法を模索するために必要な、自然科学、社会科学に関する幅広い教養と問題意識、柔軟な思考力を身につけておくこと。

○研究遂行及び研究成果の発表に必要な基礎的英語力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につけておくこと。

【博士後期課程】

農学研究科博士後期課程は、「食料･環境･生命」の問題の本質についての深い洞察力と豊かな人間性を育み、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる専門性と総合性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

○農学研究科が掲げる教育研究上の目的に共感し、これを遂行するための基本的能力と意欲を有する者。

○自ら真理を探究し、創造的に新しい世界を開拓しようとする意欲と実行力に満ちた者。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験を実施し、真理を探究する能力を重視した入学者選抜を行います。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

○「食料・環境・生命」分野において、専門的な研究活動を行うために必要な、研究者レベルの専門知識の基本を身につけておくこと。

○「食料・環境・生命」分野において、自ら最先端の研究課題を発見し、解決方法を開拓するために必要な、自然科学、社会科学に関する深い教養と問題意識、研究計画能力を身につけておくこと。

○自立した研究遂行及び研究成果の発表に必要な英語力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につけておくこと。

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程】

農学研究科博士前期課程は、自然と人間の持続的な共生と調和を目指して、農芸化学、農学、農業経済学、生命科学という 4 つの専攻を設置し、以下のカリキュラム編成方針に基づいた教育を行います。

「食料・環境・生命」に関する総合的な科学研究を推進するために、基礎から応用までを含むカリキュラムを編成し、幅広い知識を学ぶとともに、研究指導においては特論や演習及び実験・調査を通して、国際性と高度な専門性を培うことを重視した指導体制を構築しています。

【博士後期課程】

農学研究科博士後期課程は、「食料・環境・生命」分野における、分子レベルから地球環境レベルに至る多様な課題について、ライフサイエンスから社会科学までの幅広いアプローチにより、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる、専門性と総合性を兼ね備えた人材を育成するために、農芸化学、農学、農業経済学、生命科学という 4 つの専攻を設置し、以下のカリキュラム編成方針に基づいた教育を行います。

○専攻分野に関する高度な専門知識と幅広い教養の修得のための 3 年間継続の特別研究に加え、自ら研究を企画・推進する能力、学術研究の論理的説明能力、英語でのプレゼンテーション能力などを涵養するために、3 年間継続の特別演習を行います。

○3 年間で博士論文を完成させることを目標に、研究テーマの選定、実験・調査の手法、データの収集と解析について指導します。さらに、学会・シンポジウム等での研究成果の発表や学術誌への論文投稿を推奨し、指導します。

【学位授与方針】

【博士前期課程】

農学研究科博士前期課程は、「食料･環境･生命」分野における多様な問題の本質についての深い洞察力と豊かな人間性を育み、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる専門性と総合性を兼ね備えた人材の養成を目指しています。この人材養成の目的を踏まえ、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文から、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し、修士（農学）の学位を授与します。

○「食料・環境・生命」分野に関する幅広い学識を有する。

○「食料・環境・生命」分野における特定の課題について研究を行う、もしくは当該分野における特定の課題の解決に貢献することのできる能力を有する。

【博士後期課程】

農学研究科博士後期課程は、「食料･環境･生命」分野における多様な問題の本質についての深い洞察力と豊かな人間性を育み、高度な専門知識を備え、広い視野から問題解決に当たることができる専門性と総合性を兼ね備えた人材の養成を目指しています。この人材養成の目的を踏まえ、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文から、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し、博士（農学）の学位を授与します。

○「食料・環境・生命」分野における幅広い学識と高度に専門的な知識を有する。

○「食料・環境・生命」分野における新たな課題を発見し、その課題について自ら研究を行う、もしくは当該分野における新たな課題の解決に、高度に専門的な知識とスキルを以て貢献することのできる能力を有する。

１．入学試験日程一覧

入試期	入試種別	入学検定料 納入期間 （日付印有効）	出願期間 （消印有効）	試験日	合格発表 日時・方法	入学手続 締切日 （消印有効）
博士前期課程						
Ⅰ期	一般 外国人留学生 社会人特別	6 月 1 日(月) ～ 7 月 24 日(金)	7 月 21 日(火) ～ 7 月 24 日(金)	9 月 17 日(木)	10 月 2 日(金) 13:00 UCARO 上で発表	2027 年 3 月 10 日（水）
Ⅱ期	一般 外国人留学生 社会人特別	10 月 23 日(金) ～ 12 月 4 日(金)	12 月 1 日(火) ～ 12 月 4 日(金)	2027 年 2 月 1 日(月)	2027 年 2 月 12 日(金) 13:00 UCARO 上で発表	2027 年 3 月 10 日（水）
博士後期課程						
Ⅰ期	一般 外国人留学生 社会人特別	6 月 1 日(月) ～ 7 月 24 日(金)	7 月 21 日(火) ～ 7 月 24 日(金)	9 月 17 日(木)	10 月 2 日(金) 13:00 UCARO 上で発表	2027 年 3 月 10 日（水）
Ⅱ期	一般 外国人留学生 社会人特別	10 月 23 日(金) ～ 12 月 4 日(金)	12 月 1 日(火) ～ 12 月 4 日(金)	2027 年 2 月 1 日(月)	2027 年 2 月 12 日(金) 13:00 UCARO 上で発表	2027 年 3 月 10 日（水）

２．入学試験

博士前期課程

＜共通事項＞

募集人員

専　　攻	募集人員　※
農芸化学	２６
農　　学	２０
農業経済学	８
生命科学	２６

※　募集人員は学内選考、Ⅰ・Ⅱ期合わせた人数。

（１）一般入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①～⑨のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑤ 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑧ 文部科学大臣が指定した者 (注1)
⑨ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者 (注1)

注１．出願資格のうち、⑧又は⑨に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は６月１日（月）・Ⅱ期入試は11月４日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

注意事項

１．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の４週間前までに農学部事務室に申し出てください。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

<table>
<tr><td>時間
専攻</td><td>９：００～
１０：００</td><td colspan="2">１２：１０～</td></tr>
<tr><td>農芸化学</td><td>英語</td><td colspan="2">プレゼンテーションおよび　面接試問　※１</td></tr>
<tr><td>時間
専攻</td><td>９：００～
１０：００</td><td>１０：３０～１２：００</td><td>１３：１０～</td></tr>
<tr><td>農　　学</td><td rowspan="3">英語</td><td>①　基礎科目：生物又は数学※２
②　専門科目</td><td rowspan="3">面接試問</td></tr>
<tr><td>農業経済学</td><td>①　基礎科目：経済学（必須）
②　専門科目</td></tr>
<tr><td>生命科学</td><td>①　基礎科目：生命科学（必須）
②　専門科目</td></tr>
</table>

※１　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

※２　農学専攻で、「水資源学」「地域環境計画学」の研究指導を希望する者は、①基礎科目は必ず数学で受験しなければなりません。

※　　英語・基礎科目・専門科目は筆記試験です。

注意事項

１．出願時に届け出た科目は変更できません。

２．受け入れ可能な研究室は、「研究指導担当教員一覧」を参照ください。

（２）外国人留学生入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～④のいずれかに該当する者

① 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 (注1)
② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
④ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者 (注1)(注2)

注１．出願資格のうち、以下に該当する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は6月１日（月）・Ⅱ期入試は11月４日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【事前の出願資格審査が必要となる志願者】
・出願資格①に該当し、「学士」又はその上位に相当する学位を有しない場合
・出願資格④に該当する場合

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

注２．大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において、大学教育を修了した外国人留学生で、大学教育終了後、日本国内又は国外の大学もしくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね１年以上とする）研究に従事し、かつ 22 歳に達した者で、研究科において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

注意事項

１．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。
２．日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理および難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
３．日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証d」によってビザ（査証）を取得し、所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。
４．合格後の入学手続には、保証人届が必要です。保証人については、32 ページを確認してください。

＜＜受験ビザ取得について＞＞

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学試験志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ 4cm×ヨコ 3cm）をもう１枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考)： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合で必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

<table>
<tr><td>時間
専攻</td><td>９：００～
１０：００</td><td colspan="2">１２：１０～</td></tr>
<tr><td>農芸化学</td><td>英語</td><td colspan="2">プレゼンテーションおよび　面接試問　※１</td></tr>
<tr><td>時間
専攻</td><td>９：００～
１０：００</td><td>１０：３０～１２：００</td><td>１３：１０～</td></tr>
<tr><td>農　　学</td><td rowspan="3">英語</td><td>①　基礎科目：生物又は数学※２
②　専門科目</td><td rowspan="3">面接試問</td></tr>
<tr><td>農業経済学</td><td>①　基礎科目：経済学（必須）
②　専門科目</td></tr>
<tr><td>生命科学</td><td>①　基礎科目：生命科学（必須）
②　専門科目</td></tr>
</table>

※１　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

※２　農学専攻で、「水資源学」「地域環境計画学」の研究指導を希望する者は、①基礎科目は必ず数学で受験しなければなりません。

※　　英語・基礎科目・専門科目は筆記試験です。

<u>注意事項</u>

１．出願時に届け出た科目は変更できません。

２．受け入れ可能な研究室は、「研究指導担当教員一覧」を参照ください。

（３）社会人特別入学試験

農学研究科では、開かれた大学として社会の要請に応え、社会人及び社会人経験者で下記の出願資格を持つ方々を正規の学生として受け入れます。

ただし、入学後の取り扱いについては、原則として一般入学試験で入学した者と同様とします。

＊入学検定料振込前に、志望する指導教員と面談を行い、修学条件等について十分確認のうえ出願してください。

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

一般入学試験の出願資格（5 ページ記載）を有する者で、(ア)又は(イ)の条件を満たす者

（ア） 入学時までに同一の企業、教育機関、官公庁等に 1 年以上在職し、所属長の承諾書を提出することができる者（入学後も引き続き同一の身分を有する者）

（イ） 入学時までに同一の企業、教育機関、官公庁等に 1 年以上在職し、在職期間を証明できる書類を提出することができる者

注意事項

1．一般入学試験の出願資格における⑧又は⑨に該当し、社会人特別入学試験の受験を希望する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は6月1日（月）・Ⅱ期入試は11月4日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

2．入学時に在職年数が所定の年数に満たない場合は、合格しても入学を認めません。

3．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

時間／専攻	９：００～１０：００	１２：１０～
農芸化学	小論文	プレゼンテーションおよび　面接試問　※1
時間／専攻	９：００～１０：００	１３：１０～
農　　学	小論文	面接試問
農業経済学		
生命科学		

※1　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

博士後期課程

＜共通事項＞

募集人員

専　　攻	募集人員　※1
農芸化学	2
農　　学	2
農業経済学	2
生命科学	2

※1　募集人員は学内選考、Ⅰ・Ⅱ期合わせた人数。

第１次試験について

第１次試験として論文審査を行います。

論文審査のための提出論文	「修士論文」(写)1部とその「要旨」4部を提出してください。なお、修士論文が未完成の場合は、「研究業績概要」4部をもって代えることができます。他の出願書類とともに、出願期間内に郵送してください。修士論文を作成していない者については、修士論文に代わる「リサーチペーパー」・「研究報告書」等を提出してください。
合格通知	受験票の送付をもって、第１次試験に合格したものとします。
第１次試験免除者	明治大学大学院農学研究科博士前期課程修了者又は修了見込者が出願する場合、第１次試験（論文審査）を免除します。

第２次試験について

第１次試験を免除された者及び第１次試験合格者のみ受験することができます。

（１）一般入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①～⑧のいずれかに該当する者

① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者 (注1)
⑦ 文部科学大臣が指定した者 (注1) (注2)
⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1)

注１．出願資格のうち、⑥、⑦又は⑧に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は 6 月 1 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 4 日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留するので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

注２．大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

注意事項

１．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

時間 専攻	９：００～１０：００	１２：１０～
農芸化学専攻	英語	プレゼンテーションおよび　面接試問※１
時間 専攻	９：００～１０：００	１３：１０～
農学専攻 農業経済学専攻 生命科学専攻	英語	面接試問

※１　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

（２）外国人留学生入学試験

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～③のいずれかに該当する者

① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
③ 文部科学大臣が指定した者 (注1) (注2)
④ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1)

注１．出願資格の③に該当する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は6月１日（月）・Ⅱ期入試は11月４日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

注２．大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

注意事項

１．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。
２．日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理および難民認定法」による在留資格「留学」等を取得または更新できる者でなければなりません。
３．日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し、所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。
４．合格後の入学手続には、保証人届が必要です。保証人については、32 ページを確認してください。

＜＜受験ビザ取得について＞＞

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に〇印を付けて「入学試験志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ 4cm×ヨコ 3cm）をもう１枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、希望研究科名・氏名を記入してください。ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考)： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

時間 専攻	９：００～１０：００	１２：１０～
農芸化学専攻	英語	プレゼンテーションおよび　面接試問　※１
時間 専攻	９：００～１０：００	１３：１０～
農学専攻 農業経済学専攻 生命科学専攻	英語	面接試問

※１　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

（３）社会人特別入学試験

農学研究科では、開かれた大学として社会の要請に応え、社会人及び社会人経験者で下記の出願資格を持つ方々を正規の学生として受け入れます。

ただし、入学後の取り扱いについては、原則として一般入学試験で入学した者と同様とします。

＊入学検定料振込前に、志望する指導教員と面談を行い、修学条件等について十分確認のうえ出願してください。

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、農学部事務室（32 ページ参照）まで問い合わせてください。

一般入学試験の出願資格（11 ページ記載）を有する者で、(ア)又は(イ)の条件を満たす者

（ア） 入学時までに同一の企業、教育機関、官公庁等に 2 年以上在職し、所属長の承諾書を提出することができる者（入学後も引き続き同一の身分を有する者）

（イ） 入学時までに同一の企業、教育機関、官公庁等に 2 年以上在職した経験を持ち、在職期間を証明できる書類を提出することができる者

注意事項

1．一般入学試験の出願資格における⑥、⑦又は⑧に該当し、社会人特別入学試験の受験を希望する場合は、事前の出願資格審査を必要とするので、農学部事務室まで申し出たうえで出願資格審査申請書書式をホームページから入手し、Ⅰ期入試は6月1日（月）・Ⅱ期入試は11月4日（水）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

2．入学時に在職年数が所定の年数に満たない場合は、合格しても入学を認めません。

3．心身の機能に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。

②　試験内容・時間割

＊現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については、受験票送付時に通知します。

試験場：生田キャンパス

専攻＼時間	９：００～１０：００	１２：１０～
農芸化学	小論文	プレゼンテーションおよび　面接試問　※1
専攻＼時間	９：００～１０：００	１３：１０～
農　　学	小論文	面接試問
農業経済学		
生命科学		

※1　農芸化学専攻を受験する者は、ホームページに出願書類と一緒に掲載されている「プレゼンテーション課題」を参照し、事前に準備を行ってください。

３．出願書類一覧

出願書類の記入方法は、18 ページからの「（２）出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程　※ ○は全員提出、△は該当者のみ提出

※ 一般・社会人特別入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。
※ 事前の出願資格審査を受ける必要のある者は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ	自分で用意	19ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	出願書類チェックリスト	○		⑮
社会人特別	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	推薦書		○	⑦
	社会人特別入学試験受験及び入学許可証（所属長の承諾書）	○		⑭
	在職期間を証明できる書類		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑮
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	出願書類チェックリスト	○		⑮

博士後期課程

※ ○は全員提出、△は該当者のみ提出

※ 一般・社会人特別入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。

※ 出願資格審査を受ける必要のある者は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ	自分で用意	19ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	修士論文、要旨等 ・他大学大学院を修了した者又は修了見込の者 ・本学他研究科を修了した者又は修了見込の者		△	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑮
社会人特別	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	修士論文、要旨等 ・他大学大学院を修了した者又は修了見込の者 ・本学他研究科を修了した者又は修了見込の者		△	⑬
	推薦書		○	⑦
	社会人特別入学試験受験及び入学許可証（所属長の承諾書）	○		⑭
	在職期間を証明できる書類		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑮
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※外国の大学・大学院を卒業・修了した者を除く		○	⑧
	学位取得（見込）証明書 ・外国の大学・大学院を卒業・修了した者 ・外国の大学・大学院を卒業見込・修了見込の者		△	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	修士論文、要旨等 ・他大学大学院を修了した者又は修了見込の者 ・本学他研究科を修了した者又は修了見込の者		△	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑮

４．出願手続

（１）出願方法

国内出願者：入学検定料納入後、角型２号封筒を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から**【速達・簡易書留郵便】**で郵送してください（各出願期間の最終日消印有効）。

国外出願者：ＥＭＳ（国際スピード郵便）やＤＨＬ等、速達で配達状況が確認可能な国際郵便または国際宅配便で送付してください。**各出願期間の最終日必着**とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。発送後、農学部事務室メールアドレス（agri@mics.meiji.ac.jp）に連絡してください。
なお出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

(注)

1. 出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。
2. 出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。
3. いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。
4. 出願書類を送付する前に、必ず希望指導教員と受験について相談してください。連絡方法等、不明な点がある場合には、農学部事務室に問い合わせてください。
5. 入学志願書に、「希望指導教員への連絡」欄にチェック（☑）のない者の受験は認めません。
6. 出願書類に関して偽造・虚偽記載・剽窃等の不正が認められた場合は、その時点で本学への出願資格を取り消します。また、当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。すでに合格した本学の当該年度入学試験がある場合は合格を取り消し、入学していた場合は入学を取り消します。なお、この取り扱いに伴う入学検定料、学費等の返還は一切行いません。不正行為が認められた場合、警察等の公的機関に、被害届を提出する等の対応を取る場合があります。

◎出願書類の送付先

〒214-8571　神奈川県川崎市多摩区東三田１－１－１　明治大学生田キャンパス　農学部事務室　大学院入試係

心身等の機能に障がいがあり、受験上及び修学上、配慮を希望する方は、出願締切日の４週間前までに農学部事務室に申し出てください。

（２）出願書類の記入方法

記入上の注意

1. 黒のボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、楷書で丁寧に記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. Ｂ～Ｄ票(検定料振込用紙)は切り離さず記入してください。
4. 年号は西暦を使用してください。
5. 提出書類に虚偽の記載事項が判明した場合、合格・入学を取り消すことがあるので注意してください。

提　出　書　類

①　Ａ票（入学試験志願票・受験票）

23 ページからの「Ａ票の記入方法」を参照のうえ、記入してください。

②　カラー写真

出願前３か月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）２枚（同一写真）を入学試験志願票（Ａ票）と入学志願書に貼付してください。

ア　光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。）

イ　画像を写真アプリ等で加工していないこと（人物切り抜き加工も不可）、また不鮮明なものや、髪や影で目元輪郭を隠している等、個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。

ウ　受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

エ　提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。

※　日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真1枚（4cm×3cm）が必要となります。（34ページ「12.　ビザ（査証）について」を参照）

③　Ｂ票（振込連絡票）

ア　検定料振込用紙のＢ票（振込連絡票）は、検定料納入後、金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認し、送付してください。

イ　課程・研究科・専攻・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。

※　詳細については、29ページ「（３）入学検定料の納入」を参照してください。

④　入学志願書

※　日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書〔⑤入学志願書（外国籍用）を参照〕を使用してください。

ア　課程・研究科・専攻を間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。）

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
※学生及び大学院生を緊急連絡先とすることはできません。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、正確に記入してください。
なお、博士前期課程・後期課程とも、必ず出願前に希望指導教員に事前相談を行ってください。「希望指導教員の連絡欄」のチェック（☑）がない場合は、受験を認めません。

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを枠内にできるだけ具体的に記入してください。

カ　学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。

キ　卒業・修士論文題名欄で、題名が確定してない場合は予定題名を記入してください。また、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

⑤　入学志願書　（外国籍用）

ア　課程・研究科・専攻を間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。**（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。）**

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
※学生及び大学院生を緊急連絡先とすることはできません。
海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、正確に記入してください。
なお、博士前期課程・後期課程とも、必ず出願前に希望指導教員へ事前相談を行ってください。「希望指導教員へ連絡欄」のチェック（☑）がない場合は、受験を認めません。

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを枠内にできるだけ具体的に記入してください。

カ　学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含み、すべてを記入してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
ダブル・ディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数（本来、卒業・修了までにかかる年数）と、実際の在学年数（実際に通う又は通った年数）を明記してください。

キ　卒業・修士論文題名欄で、題名が確定してない場合は予定題名を記入してください。また、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

ケ　日本国外からの出願者（特別永住者は除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを〇で囲んでください。
ただし、「出入国管理及び難民認定法」により一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。
（34 ページ「12. ビザ（査証）について」を参照）

⑥　研究計画書

入学後の研究計画と将来の志望進路を、枠内にできるだけ具体的に記入してください。

⑦　推薦書　（社会人特別入学試験志願者のみ）

希望指導教員による推薦書を提出してください。（A4 サイズ書式自由、日本語又は英語）

⑧　卒業（見込）・修了（見込）証明書、成績証明書

ア　すべての出身大学・大学院の卒業（見込）・修了（見込）証明書・成績証明書の**原本**を提出してください。（注2）

イ　卒業見込・修了見込者は最新の成績が反映された成績証明書を提出してください。

ウ　氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。

エ　外国の大学・大学院を卒業（修了）した者は、成績証明書及び⑨「学位取得証明書」を提出してください。

オ　外国の大学・大学院出身者で提出する証明書の氏名・生年月日は、パスポートの記載と同じものを提出してください。

カ　外国の大学･大学院出身者は、出身大学が発行する英語又は日本語による証明書の原本を提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくはCertified true copy に添付してください。詳細は、27 ページ「参考　外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

キ　編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

ク　ダブル・ディグリー制度により 2 つの大学から学位を取得している者（見込みを含む）は、双方の大学の証明書を提出してください。

ケ　博士後期課程志願者のうち、明治大学大学院農学研究科博士前期課程修了者、修了見込者は、学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院農学研究科博士前期課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

（注1）　婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

（注2）　中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）者は、27 ページ「参考　外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

⑨　学位取得（見込）証明書　（外国の大学・大学院の卒業（見込）・修了（見込）の者のみ）

ア　氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。

イ　提出する証明書の氏名・生年月日は、パスポートの記載と同じものを提出してください。

ウ　外国の大学・大学院を卒業・修了した者は 27 ページ「参考　外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照のうえ、出身大学・大学院の発行する英語又は日本語の「学位取得証明書（原本）」を提出してください。

エ　出願時において、卒業見込・修了見込の者は、⑧「卒業見込・修了見込証明書」とあわせて大学・大学院の発行する英語又は日本語の「学位取得見込証明書（原本）」を提出してください。（卒業・修了後は、速やかに既卒業者・修了者と同じ手続きをしてください。）

オ　学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となりますので、早めに問い合わせてください。

⑩　経費支弁方法計画書　（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）

ア　課程・研究科・専攻・コース等を間違いなく記入してください。

イ　経費支弁者が親族の場合、志願者との関係で該当するものに〇をつけてください。その他の場合は、その親族との関係を記入してください。（例：その他　兄、その他　伯母　等）

ウ　本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が 1 年間の学費・生活費を十分賄える額になるように、記入してください。

エ　1 年間の学費については、35 ページ「13. 入学諸費用等について」を参照してください。

オ　署名欄は必ず自筆で署名してください。

カ　本学進学の際にビザを取得又は更新する際に、入国管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明ができない場合、ビザが発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画したうえで、出願してください。

⑪　パスポートのコピー　（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）
「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。
⑫　在留カードの表裏コピー　（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）
表面と裏面両方のコピーを提出してください。 出願時点で在留カードを更新中の場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、更新でき次第、更新後の在留カードの表面と裏面両方のコピーを提出してください。
⑬　修士論文、要旨等（他大学大学院及び本学他研究科からの博士後期課程志願者のみ）
「修士論文」(写)1 部とその「要旨」4 部を提出してください。なお、修士論文が未完成の場合は、「研究業績概要」4 部をもって代えることができます。他の出願書類とともに、出願期間内に郵送してください。修士論文を作成していない者については、修士論文に代わる「リサーチペーパー」・「研究報告書」等を提出してください。 ※明治大学大学院農学研究科博士前期課程修了者又は修了見込者が出願する場合、第 1 次試験（論文審査）を免除しますので、提出不要です。
⑭　社会人特別入学試験の出願資格を証明する書類（社会人特別入学試験志願者のみ）
ア　社会人特別入学試験受験及び入学許可証（所属長の承諾書）【所定用紙】［出願資格（ア）］ イ　在職期間を証明できる書類　［出願資格（イ）］
⑮　出願書類チェックリスト
提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

Ａ票の記入方法

<table>
<tr><td>課　　程</td><td>博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>研究科、専攻</td><td>間違えのないように記入してください。</td></tr>
<tr><td>研究科コード</td><td>該当する４桁を次から選び、記入してください。
<table>
<tr><th>研究科</th><th>専攻</th><th>博士前期課程
コード</th><th>博士後期課程
コード</th></tr>
<tr><td rowspan="4">農学研究科</td><td>農芸化学専攻</td><td>４６１１</td><td>５６１１</td></tr>
<tr><td>農学専攻</td><td>４６２２</td><td>５６２２</td></tr>
<tr><td>農業経済学専攻</td><td>４６３３</td><td>５６３３</td></tr>
<tr><td>生命科学専攻</td><td>４６４４</td><td>５６４４</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓（Family Name)名（First Name）(Middle Name）の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては、 通常使用する読みを記入してください。</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>西暦で記入し、月日が１桁の場合は、十の位に０をつけて記入してください。</td></tr>
<tr><td>性　別</td><td>男「M」、 女「F」のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>住　所
（受験票送付先）</td><td><u>日本国内の住所を記入してください。</u>本人が日本国内にいない場合は、 代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。受験票・入学手続書類の送付先となります。また、出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するので、迅速かつ確実に連絡がとれる宛先を記入し、誤記や不備のないよう十分注意してください。
＊「丁目」「番地」「号」などはハイフン「－」でつないで記入してください。
＊電話番号は左づめにし、 局番の区切りはハイフン「－」を記入してください。（携帯電話番号可）
＊日本国内で使用できる電話番号を持っていない場合は、「999-9999-9999」としてください。</td></tr>
<tr><td>カラー写真貼付欄</td><td>剥がれないようにしっかり貼付してください。</td></tr>
<tr><td>最終出身大学
最終出身大学院</td><td>最終出身校を記入してください。
博士後期課程受験者は、大学・大学院とも記入してください。</td></tr>
<tr><td>卒業年月
修了年月</td><td>西暦で記入し、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　卒業見込、修了見込</td><td>２　卒業、修了</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>本学・他大学</td><td>出身大学（大学院）について、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　明治大学</td><td>０　他大学</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>大学種類</td><td>大学種類について次の番号から選び、記入してください。
<table>
<tr><td>１　国立（日本）</td><td>２　公立（日本）</td><td>３　私立（日本）</td><td>４　外国</td><td>５　その他</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>現　職</td><td>現在の職業について、 会社名及び就業年月を記入してください。</td></tr>
</table>

職　種	現在の職業について、 職種を次から選び、 その２桁の数字を記入してください。 01 営業 02 経理 03 調査企画 04 人事労務 05 研究開発 06 設計 07 生産技術 08 生産管理 09 施工 10 商品企画 11 一般事務 12 システムエンジニア 13 教員 20 その他
業　種	現在の職業について、 業種を次から選び、 その２桁の数字を記入してください。 01　製造業 （食料品、 衣服、 木製品、 化学工業製品、 ガラス製品、 金属製品、 機械器具製品等） 02　出版・印刷・放送・広告 （新聞業、 出版業、 印刷業、 広告代理店、 テレビ局） 03　電気・ガス・熱供給・水道業 （電気、 ガス、 熱を媒体とするエネルギー、 水道） 04　運輸・通信業 （鉄道業、 道路旅客運送業、 旅行業、 通信業） 05　卸売業 （総合商社、 一般商社） 06　小売業 （百貨店、 スーパー、 飲食店、 自動車、 家電製品、 医薬品等） 07　金融業 （銀行、 信用金庫、 証券業、 生命保険、 損害保険） 08　教育 （小・中・高等学校、 大学、 教育機関、 予備校） 09　サービス業 （ニュース供給業、 法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設） 10　医療・保健業 （病院、 保健衛生、 廃棄物処理業） 11　非営利団体 （社会保険、 学術研究機関、 政治・経済団体） 12　公務 （国家公務、 地方公務） 20　その他
指導教員名	「研究指導担当教員一覧」を参照のうえ、第１希望欄に希望する教員名を正確に記入してください。 第２希望欄には斜線を引いてください。
筆記試験受験科目	筆記試験受験科目を記入してください。面接は記入しないでください。 基礎科目は、選択する受験科目を明記してください。なお、出願時に届け出た科目は変更できません。 （記入例） 農芸化学専攻　：１時限　英語 農学専攻　　：１時限　英語　２時限　生物＋専門科目　または　数学＋専門科目 農業経済学専攻：１時限　英語　２時限　経済学＋専門科目 生命科学専攻　：１時限　英語　２時限　生命科学＋専門科目
最終学生番号	明治大学出身者のみ 10 桁の学生番号を記入してください。
入学形態１	次の記号から選び記入してください。 F　一般入試 G　外国人留学生入試 H　社会人特別入試 I　学内選考入試 K　再入学入試
入学形態２	外国籍の受験者でビザの種類が「留学」の場合、１私費、２国費のどちらかを〇で囲んでください。
入学形態３	入学形態１で「H 社会人特別入試」の場合、次の番号から選び記入してください。 1　派遣 2　休職 3　無職 4　その他

区　分	区分を次の番号から選び記入してください。 1　卒業見込、修了見込 2　学部３年生から 3　社会人（入学のため休職予定） 4　社会人（企業派遣） 5　社会人（入学のため退職予定） 6　社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉） 7　その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）
学　費	該当のコードを次から選び、その２桁を記入してください。 （博士前期課程）　01　他大学卒業者　71　明治大学卒業者 （博士後期課程）　01　他大学卒業→他大学院修了者 71　明治大学大学院修了者 72　明治大学卒業→他大学院修了者 ◎ 以下の場合は入学金が半額となります。 ・本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が他研究科の博士前期課程に入学する時 ・本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程（修士課程）修了者が博士後期課程に入学する時 ◎ 以下の場合は入学金が免除となります。 ・本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が博士後期課程に入学する時 ◎ 以下の場合は次の取扱いとなります。 ・退学後の再入学者の入学金は本学卒業者と同額 ・除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業者と同額 ◎詳細は35ページ「13．入学諸費用等について」を参照してください。
実施期	次の番号から選び記入してください。 1　2026年12月以前の入学試験受験者 2　2027年１月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要
国・地域	外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年 受入学年	記入不要

受験票　＊点線は切り取らずに提出してください。	
課程	博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。
研究科・専攻	間違えのないように記入してください。
受験科目	筆記試験受験科目を記入してください。面接は記入しないでください。 基礎科目は、選択する受験科目を明記してください。なお、出願時に届け出た科目は変更できません。 （記入例） 農芸化学専攻　：1時限　英語 農学専攻　　：1時限　英語　2時限　生物＋専門科目　または　数学＋専門科目 農業経済学専攻：1時限　英語　2時限　経済学＋専門科目 生命科学専攻　：1時限　英語　2時限　生命科学＋専門科目
氏名	戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓（Family Name)名（First Name）（Middle Name）の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては、 通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	フィンランド	421	アラブ首長国連邦	603
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	ブルガリア	422	イスラエル	604
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	セルビア	423	オーストラリア	701
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	トルクメニスタン	424	ニュージーランド	702
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ブラジル	501	エジプト	801
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	チリ	502	モロッコ	802
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	アルゼンチン	503	タンザニア	803
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ペルー	504	エチオピア	804
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	ボリビア	505	スーダン	805
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	パラグアイ	506	リビア	806
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	ドミニカ	507	チャド	807
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	エルサルバドル	509	ガーナ	809
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	イラン	601	その他	999
バングラデシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	サウジアラビア	602		

参考 外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について

① 中国国内※の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合 ※ 香港、台湾、マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内のCHSI（中国高等教育学生信息網）（北京市）もしくは、CHSIの日本代理機構、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）において行われます。

Ⅰ 出願時において、卒業見込・修了見込の方

■ 出身大学が発行する証明書（英語又は日本語）を提出してください。

- **「学位取得見込証明書」**
- **「卒業（修了）見込証明書」**
- **出願締切日から3か月以内の「成績証明書」**

★ 出願後に卒業・修了した方は、速やかに「Ⅱ 卒業者・修了者」に記載のものを提出してください。

Ⅱ 卒業者・修了者

■「学位取得証明書」として、①・②の両方が必要です。

① 「出身大学が発行する証明書（英語または日本語）」の提出

② 『中国高等教育学生信息網（CHSI）』の発行する以下のいずれかの電子認証報告をCHSIからの直送メールにより提出

- **「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（英文）**
- **「中国高等教育学位在线验证报告」（中文）**

「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」「中国高等教育学位在线验证报告」を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文又は中文で学位の認証を受けてください。
2. 電子認証報告メールをCHSI（CSSD）から、明治大学大学院へ直送する手続きをとってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。 電子認証報告メール送信先：agri@mics.meiji.ac.jp

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くとも出願締め切り日の2か月前までに手続きを開始するようにしてください。

■「成績証明書」は、以下①・②のいずれかの証明書を提出してください。

① 『中国高等教育学生信息網（CHSI）』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」

※Online Verification Reportではありません。

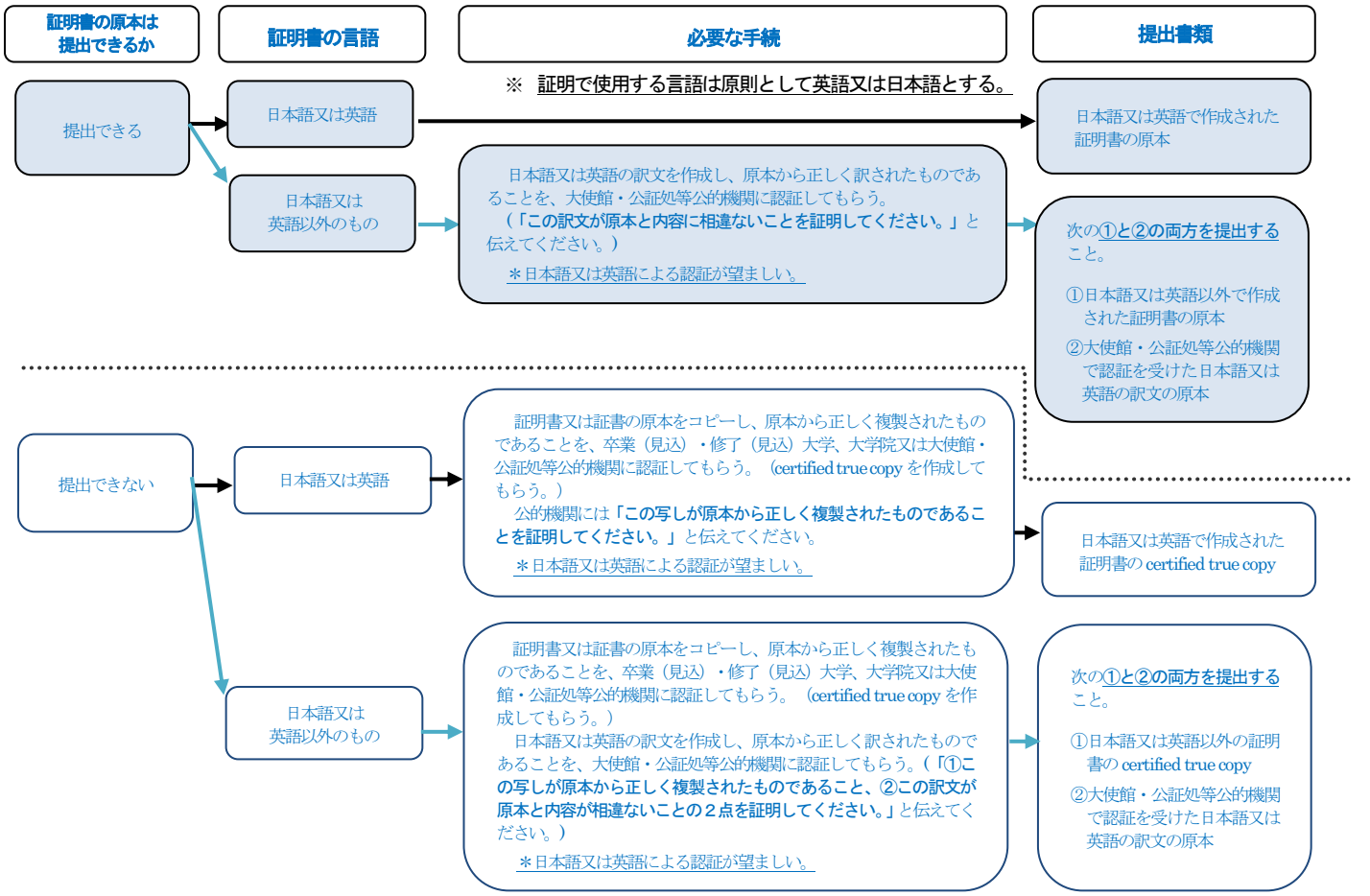
② 『CHSI 中国学歴・学籍認証センター 日本代理機構』から明治大学大学院に直送される英文証明書又はメールで直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」

成績証明書を申請する際の注意事項

1. 中国のCHSI又はCHSI日本代理機構への申請の際は、英文による証明を請求してください。（英文以外の認証書は受理しません。）
   （中国のCHSI）⇒ https://www.chsi.com.cn/en/pvr/ （CHSI日本代理機構）⇒ http://www.chsi.jp/
2. 証明書は、発行元から明治大学大学院に直送する手続きを取ってください。直送されたもののみを有効とします。
   志願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効とします。 電子認証報告メール送信先：agri@mics.meiji.ac.jp
3. 申請には、所定の手数料が必要です。（詳細については、それぞれのホームページで確認してください。）

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、遅くとも出願締め切り日の2か月前までに手続きを開始するようにしてください。

② ①以外の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合



（３）入学検定料の納入

入学検定料は 35、000 円です。（消費税は課税されません）

金融機関窓口（ゆうちょ銀行は除く）あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、4 ページの「1. 入学試験日程一覧」を参照してください。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還しません。

※個別の出願資格審査を必要とする者は、審査が終了し研究科から受験許可が出るまで納入しないでください。

入学検定料についての問い合わせ先

財務部財務課　学費係　TEL 03-3296-4096

１　金融機関から納入する場合　※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

① 検定料振込用紙（Ｂ票～Ｄ票）に必要事項を記入してください。なお、Ｄ票の研究科コードにつきましては、23 ページを参照してください。

② 金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。

- 振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券・ＡＴＭ（現金自動預入支払機）の利用不可。
- 振り込みの際、手数料が必要となりますが、振込用紙に記載されている金融機関の本支店から振り込む場合、手数料は無料です。
- 入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。

③ Ｂ票・Ｃ票の 2 か所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。**Ｂ票は出願書類として、他の書類とともに提出してください。**

④ Ｃ票は、切り離して本人が保管してください。

- 取扱金融機関の収納印をもって本学の領収とします。
- 領収書はあらためて発行しませんので、**大切に保管**してください。

２　コンビニエンスストアを利用する場合

①「ローソン」「セブンーイレブン」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。
領収書はあらためて発行しませんので、**大切に保管**してください。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

３ クレジットカード・中国決済を利用する場合

① 「ＶＩＳＡ」「マスターカード」「ＪＣＢ」「アメリカンエキスプレス」「銀聯（ユニオンペイ）」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。
なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。
③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（B票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。
④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を印刷し、大切に保管してください。
なお、クレジットカードの中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。
⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

5．入学試験当日の注意

(1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
(2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、指定された時刻までに所定の席に着席してください。
(3) 試験開始後、30 分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
(4) 集合場所・時刻等、詳細は受験票発送の際に通知します。
(5) 携帯電話・スマートフォン・ウエアラブル端末などは、時計として使用することはできません。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除した上で、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。
(6) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

（注）
1. **受験票は入学試験の 3 日前までに届くよう発送します。**受験日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は、農学部事務室に連絡してください。
2. 受験票を紛失した場合は、入学試験当日に農学部事務室で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード）の提示が必要となります。

・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は明治大学の各研究科ホームページでお知らせします。志願した研究科のページで確認してください。
・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
・自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

６．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

７．合 格 発 表

（１）合格発表は受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にて行います。受験者は、次の①と②の手続きが必要です。

①会員登録（無料）UCARO（https://www.ucaro.net/）こちらは出願と同時に行ってください。

②出願連携

受験票到着後、UCARO（https://www.ucaro.net/）にログインし、別紙「明治大学大学院農学研究科入学試験　合格発表・入学手続について」に従って、出願連携を行ってください。

なお、合格発表・入学手続等には入学志願票（Ａ票）に記入した以下の項目が必要となります（UCAROの「出願連携」で使用します）。必ず以下のメモ欄に控えておいてください。

氏名（フリガナ）	姓：	名：
生年月日（西暦）	年　　月　　日	
電話番号	―　　―	

（２）合格発表日の 13 時以降に、UCARO のメニューにある「受験一覧」の出願情報から合否を確認してください。

合格発表日時は、4 ページ「1. 入学試験日程一覧」を参照してください。

※掲示や郵送または電話での合格発表は行いません。

※卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

（３）UCARO の操作方法について（ログイン・会員登録等）の問い合わせ先

UCARO・Web 出願ヘルプデスク　TEL：03-6634-6494　受付時間　10：00～18：00

※年末年始（2026 年 12 月 30 日～2027 年 1 月 3 日）は休業

８．入学手続きについて

（１）入学手続期限について（Ⅰ期・Ⅱ期共通）

（１）入学手続期限は 2027 年 3 月 10 日（水）です。

（２）合格者への入学手続書類の郵送は行いません。入学手続については明治大学農学研究科ホームページに、2026 年 12 月下旬（予定）に掲載予定の「入学手続の手引」を確認し、次の①②③全ての手続きを行ってください。

① インターネットでの入学手続情報の入力＜UCARO＞

② 入学諸費用の納入

③ 入学手続書類の提出＜郵送＞

（３）入学諸費用の納入方法は、未定です。入学手続の手引にてご確認ください。

（４）入学手続は一括納入手続のみです（入学金のみ納入し、他の入学諸費用を延納することはできません）。
（５）入学手続期間経過後の入学手続は、一切認めません。
（６）いったん提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。
（７）入学手続時に必要な書類は「入学手続の手引」をご確認ください。
（８）入学手続きには下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。
ア　入学諸費用（金額は「入学諸費用について」を参照のこと）
イ(a)日本の大学・大学院を卒業した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
(b)外国の大学・大学院を卒業した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）
ウ　インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレット等
エ　A4 サイズの印刷が可能なプリンタ
オ　メールアドレス（携帯電話、スマートフォンも可）
カ　角形２号（角 2）封筒（240×332mm）（入学手続書類郵送用）
キ　その他必要な書類は「入学手続の手引」をご確認ください。
ク　住民票

（注）
1. 入学手続期限までに卒業証明書･成績証明書等を提出できない場合は､その旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
2. その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
3. 日本国籍以外の国籍を有する場合、住民票は在留資格、在留期限の記載を含むもので、手続期限から３カ月以内に発行されたものを提出してください。

（２）保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続の際には保証人が必要です。
保証人は、原則として独立して生計を営む方で、次の優先順位により届け出てください。

① 日本に在住する親、配偶者又はその他の親族
② ①がいない場合に限り、日本に在住する知人など、他

（注）1. 在留資格が｢留学｣の方を、保証人に選定することはできません。
2. 学生及び大学院生を保証人に選定することはできません。

９．問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号
大学院全般に関すること	大学院事務室	03-3296-4142
出願に関すること	農学部事務室　大学院入試係	044-934-7571
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141
寄付金に関すること	大学支援事務室	03-3296-4057

10. 授業時間帯について

時　限	１時限		２時限		３時限		４時限		５時限		６時限	
時間帯	９：00～10：40		10：50～12：30		13：30～15：10		15：20～17：00		17：10～18：50		19：00～20：40	
モジュール※	A	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

※　1つの授業は 100 分で行いますが、a 、b の2つの「モジュール」という 50 分ごとの単位に区分けします。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール（8:00～8:50）、ランチモジュール（12:35～13:25）、ナイトモジュール（20:50～21:40）があります。

11. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

明治大学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は２年間、後期課程は３年間）にわたり、授業料年額２分の１相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ａ」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ｂ」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3 月 31 日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員ＤＣ１及び特別研究員ＤＣ２に限る）に採用される者となります。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3 月 31 日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

12. ビザ（査証）について

（１）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証」の欄[要]に○印を付けて、出願用写真のほかに、入学志願票と入学志願書と同一の写真をもう１枚（縦４㎝×横３㎝）を用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名と氏名を記入してください。ただし、「出入国管理及び難民認定法」により一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考)： https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（２）留学ビザ取得について

日本に在留する在留資格を有している場合

ア　「留学」ビザを有している者

在留資格更新許可申請は、在留期間が満了する３カ月前から可能です。ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく 3 カ月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。

また、「留学」ビザの在留期間が入学後残っている場合にも、所属する学校に変更があった場合には、変更後 14 日以内に入国管理局へ「活動機関に関する届出」を提出することが義務付けられています。

イ　「留学」以外のビザで日本に滞在していて、「留学」ビザ取得を希望する者

在留資格変更申請をしてください。入学手続時に、大学院事務室より「入学許可証」を発行します。この証明書を使用し、日本国内で「留学」ビザに変更してください。

ただし、「短期滞在」のビザで日本に入国している者は、原則として日本国内で在留資格の変更が認められていないので、一度日本国外へ出て「留学」のためのビザを取得しなければならなくなることもあります。

本学入学前に、日本において日本語教育施設又は専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者は、在留期間更新・資格変更申請の際に、法務省入国管理局から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがあります。

日本に在留する在留資格を有していない者

本国の日本大使館又は領事館にて「留学」ビザ発給の申請を行ってください。

あらかじめ本人又は代理人が、法務省東京入国管理局で「在留資格認定証明書」を取得し、これを使用して「留学」ビザ発給の申請を行うと、審査が円滑に行われるとされています。

日本に親族や経費支弁者又は奨学金支給者がいる場合は、法務省東京入国管理局に「在留資格認定証明書」交付の代理申請を依頼してください。代理申請を明治大学が行うことを希望する者は、合格者に案内する必要書類を、入学手続時に提出してください。

※ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

※留学生を対象とする授業料補助及び大部分の各種奨学金は、在留資格「留学」の者を対象としています。

13. 入学諸費用等について

入学諸費用及び入学後の学費等の詳細については、明治大学ホームページに掲載している 2027 年度入学者の学費等一覧をご参照ください。

https://www.meiji.ac.jp/suito/gakuhi.html

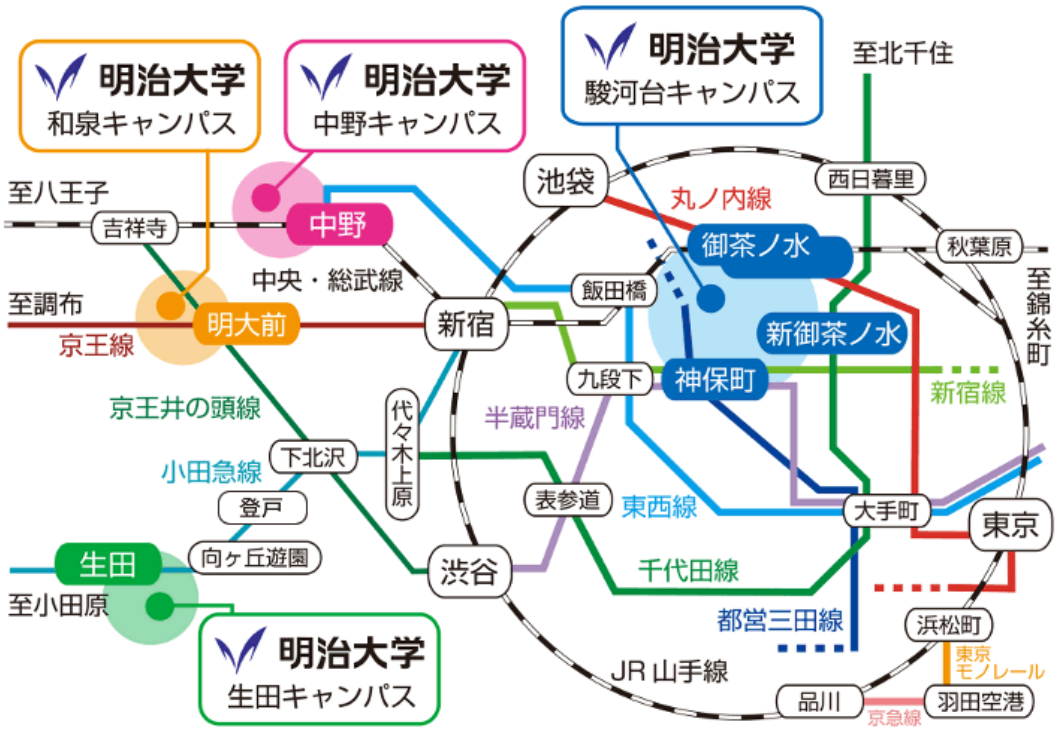
14. 受験及び修学における配慮について

心身等に障がいがあり、受験上及び修学上の配慮を希望する方は、出願締切日の 4 週間前までに農学部事務室に申し出てください。
受験生からの申請に基づく審査の上、障がいや疾病等の程度に応じた措置を講じます。ただし、すべての希望に対応できるとは限りません。また、期限までに申し出を行っていない場合は、試験当日の配慮が行えません。

15. 合否判定の方法及び基準

入学試験は農学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。
合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。

16. キャンパスアクセスについて



明治大学　教務事務部農学部事務室（大学院係）
■所在地　〒214-8571　神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1　生田キャンパス中央校舎 1 階
■連絡先　TEL：044-934-7575　E-mail:agri@mics.meiji.ac.jp
■交　通　小田急線生田駅（準急・通勤準急・各駅停車）下車南口徒歩約 10 分